

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東務局長

【提出日】 2022年2月10日

【会社名】 ラオックス株式会社

【英訳名】 Laox CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 飯田 健作

【本店の所在の場所】 東京都港区芝公園二丁目11番1号

【電話番号】 03-5405-8088

【事務連絡者氏名】 コーポレート統括本部 副本部長 佐藤 学

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝公園二丁目11番1号

【電話番号】 03-5405-8088

【事務連絡者氏名】 コーポレート統括本部 副本部長 佐藤 学

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響の与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生日

2022年2月10日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容

(1) 契約損失引当金繰入額及び転貸損失引当金繰入額（連結・単体）

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う不動産市況の低迷を受け、アセット事業において当社グループが転貸人となる転貸物件の転貸契約履行に伴い将来発生する可能性のある損失に備えるため、また転貸契約の残存期間に発生する損失に備えるため、契約損失引当金繰入額849百万円及び転貸損失引当金繰入額304百万円を特別損失に計上いたしました

(2) 関係会社貸倒引当金繰入額（単体）

当社は、2021年12月期第4四半期（単体）において、当社の連結子会社であるラオックス・リアルエステート株式会社の直近の財政状態及び経営成績を踏まえて、当該関係会社への債権に対して貸倒引当金繰入額として991百万円を販売費及び一般管理費に計上いたしました。

3．当該事象の損益に与える影響

当該事象の発生により、2021年12月期の連結及び単体決算におきまして、以下のとおり引当金を計上いたしました。なお、単体決算における関係会社債権に対する貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算上相殺消去されるため、連結財務諸表に与える影響はございません。

(1) 連結・単体

特別損失 契約損失引当金繰入額 849百万円
 転貸損失引当金繰入額 304百万円

(2) 単体

販売費及び一般管理費 貸倒引当金繰入額 991百万円

以 上